

2024 年 5 月 15 日

株式会社 A D E K A

富士工場 半導体向け高純度過酸化水素 増能設備が竣工

株式会社 A D E K A（代表取締役社長兼社長執行役員：城詰秀尊、本社：東京都荒川区）は、当社富士工場において、高純度過酸化水素の生産設備の増設工事が完了しましたのでお知らせいたします。2024 年 7 月に営業運転開始予定です。

生成 A I 向け半導体やデータセンター等、高度 I C T 社会の実現には半導体が必要不可欠となっています。半導体需要は今後好転していく見通しであり、世界中で積極的な設備投資が行われています。日本においても、世界の半導体メーカーが開発・製造拠点を相次いで建設しており、国内製造に必要な素材の安定供給が課題となっています。

A D E K A は、半導体の技術革新に欠かせない先端材料を強みとし、国内外で設備投資を強化しています。富士工場では、日用品・トイレタリーや電子機器等のエレクトロニクス関連向けに過酸化水素およびその誘導品を製造しています。特に半導体向けでは、製造時の洗浄で使用される高純度過酸化水素を製造しており、半導体製造に対応した高純度化技術と徹底した品質管理が強みです。

活況な国内での半導体ビジネスをチャンスと捉え、需要の増加が見込まれる高純度過酸化水素の生産能力を増強しました。これにより、生産能力は従来比 1.3 倍となります。

A D E K A グループは、韓国、台湾、アメリカ等の半導体製造の主要エリアにおける先端材料の提供だけでなく、日本国内での半導体製造に必要な製品の安定供給を通じて、高度 I C T 社会の実現に貢献してまいります。



▲ 富士工場で竣工した生産設備（外観）

〈次ページに続く〉

◆概 要

所 在 地	(株)ADEKA 富士工場（静岡県富士市富士岡 580 番地）
投 資 金 額	非公表
延 床 面 積	非公表
能 力 増 強	従来比約 1.3 倍
ス ケ ジ ュ ー ル	完工：2024 年 4 月 営業運転開始：2024 年 7 月（予定）

補足 1：ADEKAの高純度過酸化水素について

当製品は半導体の製造工程においてシリコンウエハや製造装置の洗浄に使用されます。高純度化技術により、ナノレベル（10 億分の 1）の微細な汚れを洗い流すことが可能です。富士工場で一貫生産し、徹底した品質管理体制のもと、安定供給しています。

需要が高まる半導体の製造工程に欠かせない製品として、さらなる販売の拡大を見込んでいます。

補足 2：ADEKA 機能化学品事業について

当社機能化学品事業は、モビリティ分野を始め、トイレタリー・化粧品、インフラ、エレクトロニクス関連等の幅広い分野に、人と環境に配慮した製品を数多く提供しています。

2024 年 4 月からスタートしたADEKAグループ中期経営計画『ADX 2026』（2024-2026 年度）では、次世代モビリティ、エレクトロニクス関連や環境分野での事業拡大により、“稼ぐ力の強化”を図ります。2026 年初頭には、久喜地区開発研究所（埼玉県久喜市）内に新研究棟を建設し、同事業に関連する一部の研究所の移転を予定しており、情報・電子化学品事業の技術とのシナジーを創出し、半導体・エレクトロニクス・モビリティ市場をターゲットに事業拡大を目指します。

【『ADX 2026』2026 年度 業績目標】

	機能化学品	全社トータル
売上高	805 億円	5,000 億円
営業利益	102 億円	530 億円
営業利益率	12.7%	10.6%

以 上

■本リリースについてのお問い合わせ先

株式会社ADEKA 法務・広報部 総務・広報グループ

Tel:03-4455-2803／E-mail: somu@adeka.co.jp